

株主の皆様へ

第46期 報告書

平成24年4月 1日



平成25年3月31日



ハリマ共和物産株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社の第46期報告書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、震災復興需要が堅調である一方、欧州の債務不安や中国景気の減速等により、厳しい環境が継続してきました。昨年末からは円高修正による株価上昇を受け、回復の兆しも表れてきましたが、実体経済への波及にはなお時間を要するものと思われまます。

当流通業界におきましては、所得環境の低迷が継続していることや企業間競争の激化もあり、厳しい環境が続いてまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、卸売事業と物流関連事業それぞれの事業の効率化を推進するとともに、両事業のシナジー効果の最大化に注力してまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高については36,567百万円（前連結会計年度比0.9%増）と増収になりましたが、競争の激化による利益率の低下の影響で、営業利益は1,266百万円（前連結会計年度比9.5%減）、経常利益は1,686百万円（前連結会計年度比5.6%減）と減益となり、当期純利益は986百万円（前連結会計年度比0.4%増）となりました。

第47期の見通しにつきましては、国内経済においては、所得環境の低迷が依然として続くと考えられ、電力料金の値上げや消費増税などを控え、消費者の生活防衛意識は益々高まると思われます。また流通小売業間での競争の激しさとも相まって、日用雑貨品におけるデフレ傾向は出口の見えない状況が続くと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業におきましては、独自商品の開発等による他社との差別化を図り、物流関連事業におきましては、作業の効率化、ローコスト化を更に図ることによってより生産性を高め、収益の拡大を図ってまいります。

なお、第47期の業績予想は、売上高37,000百万円（当連結会計年度比1.2%増）、営業利益1,290百万円（当連結会計年度比1.9%増）、経常利益1,690百万円（当連結会計年度比0.2%増）、当期純利益990百万円（当連結会計年度比0.3%増）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 津田 隆雄

財務ハイライト (連結)

売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



経常利益

(百万円)



当期純利益

(百万円)



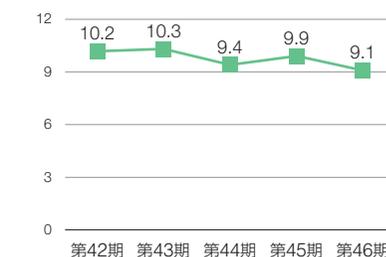
1株当たり当期純利益

(円)



ROE

(%)



セグメント別の概況

卸売事業

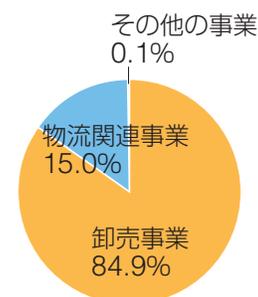
得意先である流通小売業において消費者獲得のための激しい競争が続いております。そのような中、上位の小売業に対する売上が堅調に伸びたとともに季節商材の導入が順調であったことから売上高は増加しました。一方利益面では、全般として低価格競争の影響を受け、厳しい状況となっております。その結果、売上高は31,037百万円（前連結会計年度比1.5%増）、セグメント利益は442百万円（前連結会計年度比21.2%減）となりました。

物流関連事業

一部受託先企業の店舗在庫適正化の取り組みの影響などにより取扱い物量が減少し、それにとともに売上高も減少しました。利益面については、配送業務や倉庫内作業の効率化などでコスト削減を推し進めたことにより、前連結会計年度を若干上回りました。その結果、売上高は5,498百万円（前連結会計年度比2.3%減）、セグメント利益は1,188百万円（前連結会計年度比0.7%増）となりました。

その他の事業

不動産賃貸業および当連結会計年度より開始した太陽光発電事業等を含むその他の事業におきましては、売上高は31百万円（前連結会計年度比10.1%増）、セグメント利益は21百万円（前連結会計年度比12.0%減）となりました。



第46期定時株主総会決議ご通知

平成25年6月27日開催の当社第46期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

1. 第46期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。
2. 第46期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は1株につき22円と決定いたしました。

第2号議案 定款一部変更の件

本件は、原案のとおり承認可決されました。



期末配当金のお支払いについて

第46期期末配当金は、1株につき22円と決定いたしましたので、同封の「配当金領収証」によりお受け取りください。

なお、すでに銀行預金口座振込をご指定いただいている方には、「配当金計算書」および「配当金振込先のご確認について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

会社情報・株式情報

■ 会社概要 (平成25年3月31日現在)

会社名	ハリマ共和物産株式会社
本社	兵庫県姫路市飾東町庄313番地
設立	昭和26年3月29日
資本金	719,530千円
従業員数	142名
事業内容	洗剤関連商品、ホームプロダクト商品、家庭紙および衛生用品、化粧関連商品等の日常消費材の卸売業、サードパーティ・ロジスティクス事業、倉庫業、不動産賃貸業、太陽光発電事業
事業所	宮城、下妻、東京、甲府、名古屋、小牧、滋賀、高槻、大阪、神戸、姫路、福崎、鳥栖

■ 役員 (平成25年6月27日現在)

代表取締役社長	津田 隆雄	常勤監査役	小石 博二
代表取締役副社長	津田 信也	監査役	山本 美比古
専務取締役	岡本 則幸	監査役	前原 啓二
取締役	山口 義隆		

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 (中間配当を行う場合 毎年9月30日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) ・株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 ・特別口座に記録された株式に関する各種お手続きは、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。 ・未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.harimakb.co.jp ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。